

リンゴ病害虫の発生状況（9月上旬）

（1）リンゴ斑点落葉病

新梢葉での発生ほ場割合は平年より高いものの、発生程度はやや低い状況でした（図1）。

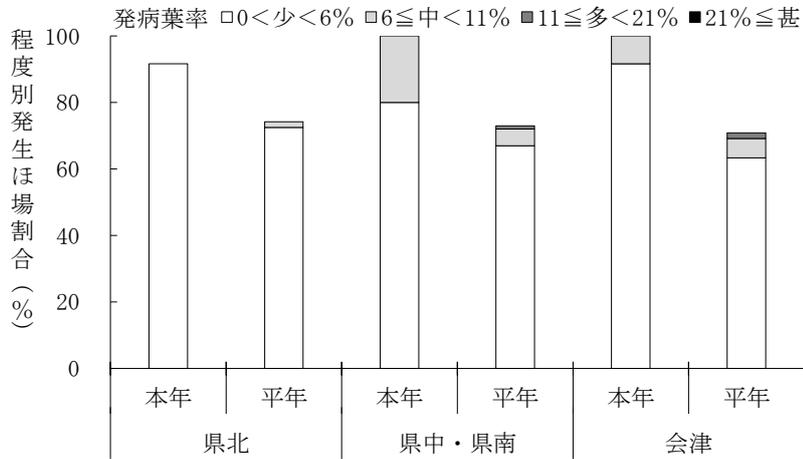


図1 リンゴ斑点落葉病の新梢葉での発生状況（9月上旬）

（2）リンゴ褐斑病

新梢葉での発生ほ場割合は、平年よりやや高い状況でした（図2）。晩生種で発生が多い場合には、特別散布を実施しましょう。

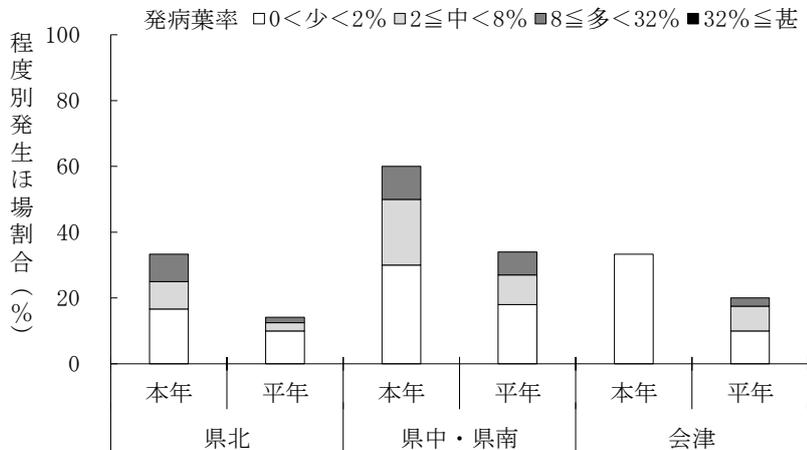


図2 リンゴ褐斑病の新梢葉での発生状況（9月上旬）

（3）リンゴ炭疽病

果実での発生は、みられませんでした。

罹病果は二次伝染源となるため、摘除し園外に持ち出すなど適切に処分しましょう。

(4) リンゴすす点病、リンゴすす斑病

すす点病の果実での発生ほ場割合は、中通りでは平年よりやや高い状況でした（図3）。
リンゴすす斑病は、発生がみられませんでした。
地方の防除暦に従い、薬剤散布を実施しましょう。

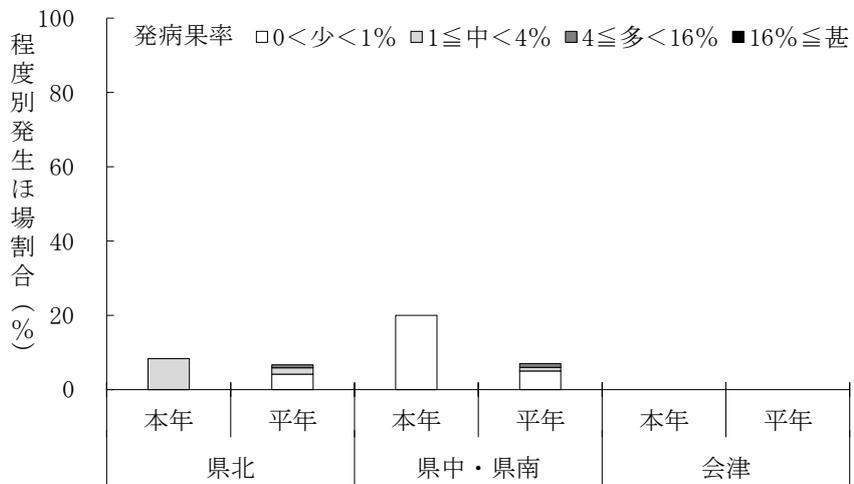


図3 リンゴすす点病の果実での発生状況（9月上旬）

(5) ハマキムシ類

新梢、果実ともに被害は確認されませんでした。